

1. 次の文章を読んで、それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

- (1) 源平の争乱時、熊野の悪僧と平信兼はどの付近で戦いましたか。
(イ) 船江 (ロ) 山田 (ハ) 朝熊 (ニ) 岩出
- (2) 倭姫命の墓とされている古墳は何と呼ばれる古墳ですか。
(イ) 尾部古墳 (ロ) 雄部古墳 (ハ) 前山古墳 (ニ) 落合古墳
- (3) 皇字沙汰文で、問題にされたのは、何ですか。
(イ) 皇大神宮の皇 (ロ) 豊受大神宮の大
(ハ) 外宮が皇の字を使った (ニ) 内宮が皇の字を使った
- (4) 角屋七郎兵衛が鎖国後留まったところはどこですか。
(イ) ルソン (ロ) タイ (ハ) 安南 (ニ) 台湾
- (5) 斎王が平安京で天皇と別れるときに渡されるものは何ですか。
(イ) 袴 (ロ) 鏡 (ハ) 櫛 (ニ) 杖
- (6) 幕末最後の山田奉行は何藩の藩主ですか。
(イ) 紀州藩 (ロ) 桑名藩 (ハ) 藤堂藩 (ニ) 神戸藩
- (7) 慶光院の建物は、現在何に使用されていますか。
(イ) 寺院 (ロ) 神宮司庁 (ハ) 大宮司職舎 (ニ) 祭主職舎
- (8) 津地方裁判所伊勢支部は何大夫の屋敷地ですか。
(イ) 葉山 (ロ) 三日市 (ハ) 下部 (ニ) 上部
- (9) 藻刈神事で有名な神社はどこですか。
(イ) 猿田彦神社 (ロ) 松下神社 (ハ) 二見興玉神社 (ニ) 御塩殿神社
- (10) 山田赤十字病院が、最初に設立されたところは何町ですか。
(イ) 御菌町 (ロ) 本町 (ハ) 吹上町 (ニ) 楠部町
- (11) 伊藤博文が泊まった岡本町にあったホテルは何ホテルですか。
(イ) 伊勢ホテル (ロ) 山田ホテル (ハ) 賓日館ホテル (ニ) 五二会ホテル
- (12) 河崎町は地理学上、何と呼ばれていますか。
(イ) 商業都市 (ロ) 環濠都市 (ハ) 門前町 (ニ) 寺内町

- (13) 宮川下流の御菌町に大きく広がっていた神宮の荘園は、何と呼ばれていましたか。
(イ) 田尻御菌 (ロ) 小林御菌 (ハ) 大湊御菌 (ニ) 大塩屋御菌
- (14) 伊勢海老は、江戸では何と呼ばれていましたか。
(イ) イセエビ (ロ) 江戸海老 (ハ) 鎌倉海老 (ニ) 千葉海老
- (15) 北畠氏・木造氏の氏寺として、戦国末期に作られた寺は何寺ですか。
(イ) 世義寺 (ロ) 松尾観音寺 (ハ) 寂照寺 (ニ) 法楽寺
- (16) 江戸時代、唯一梵鐘がおかれ、突くことを許されていたお寺は何処ですか。
(イ) 光明寺 (ロ) 世義寺 (ハ) 常明寺 (ニ) 本願寺
- (17) 備前屋に養子に入って、神苑会を設立した人は誰ですか。
(イ) 磯部百鱗 (ロ) 尾崎一雄 (ハ) 太田小三郎 (ニ) 浦田長民
- (18) 春日局の寄進したことを記す擬宝珠があった橋は、どこですか。
(イ) 宇治橋 (ロ) 筋向橋 (ハ) 小田橋 (ニ) 錦水橋
- (19) 御幸道路に、街路樹を植えた人は誰ですか。
(イ) 尾崎行雄 (ロ) 浜田国松 (ハ) 御木本幸吉 (ニ) 北岡善之助
- (20) 御贄川と呼ばれ、神宮へ鮎が献上されていた川は、現在なんと呼ばれる川ですか。
(イ) 宮川 (ロ) 豊川 (ハ) 五十鈴川 (ニ) 勢田川
- (21) 二位の松があった邸宅は、何処ですか。
(イ) 菌田守武邸 (ロ) 藤波氏富邸 (ハ) 宇治土公邸 (ニ) 太郎館邸
- (22) 山田吹上にあった山田奉行所の施設は、現在の何処にありましたか。
(イ) 伊勢市駅付近 (ロ) 市役所付近
(ハ) 牛虎八間通店付近 (ニ) 宇治山田駅付近
- (23) 国学者足代弘訓の墓は、何処にありますか。
(イ) JR 伊勢市駅前 (ロ) 宇治山田駅裏
(ハ) 近鉄伊勢市駅前 (ニ) 越坂墓地
- (24) 斎王が年三回参宮をするとき宿泊する離宮院があった場所は、何処ですか。
(イ) JR 山田上り駅付近 (ロ) 近鉄小俣駅付近
(ハ) JR 宮川駅付近 (ニ) 近鉄宇治山田駅付近

2. 次の文章の（ ）に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。また、(29)から(34)の設問についても、記号で答えなさい。

昔、(25)には橋が架かっておらず、参宮人は、(25)を舟で渡り、下の渡しである(26)の渡しを渡って神領に入った。(27)では出身地別に休憩をとり、それぞれの御師の使いが来るまで休憩をした。また、参宮人のなかには(28)で禊をしてより清浄な気持ちをもって参宮した者もいた。

- (25) (イ) 勢田川 (ロ) 五十鈴川 (ハ) 宮川 (ニ) 清川
- (26) (イ) 桜 (ロ) 楠 (ハ) 桧 (ニ) 楓
- (27) (イ) 下川原 (ロ) 中川原 (ハ) 上川原 (ニ) 磯川原
- (28) (イ) 五十鈴川 (ロ) 大湊 (ハ) 二見 (ニ) 神社
- (29) (25) を渡るとき多くの人々がしたことは何ですか。
 (イ) 安全祈願 (ロ) 祓い (ハ) 撒銭 (ニ) 垢離
- (30) (26) の渡しのある街道は何街道と呼ばれていましたか。
 (イ) 熊野街道 (ロ) 伊賀街道 (ハ) 二見街道 (ニ) 伊勢街道
- (31) 下の渡しは、現在どの付近にありますか。
 (イ) 度会橋 (ロ) 豊浜大橋 (ハ) 宮川橋 (ニ) 宮川大橋
- (32) (27) ではなぜ出身地別に休憩しましたか。
 (イ) 服装を整えるため (ロ) 言葉が通じなかったため
 (ハ) 御師と檀家の関係 (ニ) 出身地別に食事を用意するため
- (33) (30) の街道と上の渡しを渡った人が出会う橋は何処ですか。
 (イ) 小田橋 (ロ) 筋向橋 (ハ) 火除橋 (ニ) 宇治橋
- (34) (25) を渡る前に参宮人に対して行なわれたことを示す石造物は何ですか。
 (イ) 参宮人宿泊 (ロ) 参宮人見付 (ハ) 参宮人簡条 (ニ) 参宮人下馬

3. 次の文章の(35)から(39)に入る適語を、各語群より選び、記号で答えなさい。

伊勢地方に人が住み始めたのは、今から(35)年前で、縄文時代には(36)遺跡で、岩偶が採集され、弥生時代には(37)遺跡で、銅鐸片が採集されている。古墳時代では、県下第一の横穴式石室をもつ(38)古墳や石室を木で作り火をかけて燃やした(39)古墳群がある。

- (35) (イ) 5千 (ロ) 1万 (ハ) 2万 (ニ) 3万
- (36) (イ) 高向 (ロ) 小社 (ハ) 藤波 (ニ) 石川
- (37) (イ) 隠岡 (ロ) 桶子 (ハ) 小社 (ニ) 掛橋
- (38) (イ) 虎尾山 (ロ) 高倉山 (ハ) 篠尾山 (ニ) 丸山
- (39) (イ) 塚山 (ロ) 南山 (ハ) 昼河 (ニ) 赤土山

4. 次の語群のうち、伊勢参宮をしていない人物を選び、記号で答えなさい。

- (40) (イ) 織田信長 (ロ) 足利義満 (ハ) 豊臣秀吉 (ニ) 徳川吉宗
- (41) (イ) 松尾芭蕉 (ロ) 吉田松陰 (ハ) 本居宣長 (ニ) 坂本竜馬
- (42) (イ) 橘諸兄 (ロ) 平清盛 (ハ) 聖徳太子 (ニ) 源義経
- (43) (イ) ガンジー (ロ) ダライラマ (ハ) トインビー (ニ) ブルーノタウト
- (44) (イ) 本居宣長母 (ロ) 足利義政妻 (ハ) 前田利家妻 (ニ) 徳川慶喜母

5. 次の語群のうち、関係のないものを1つ選び、記号で答えなさい。

- (45) (イ) 宇治 (ロ) 岩渕 (ハ) 継橋 (ニ) 二見
- (46) (イ) 筋向橋 (ロ) 離宮院 (ハ) 神嘗祭 (ニ) 野宮
- (47) (イ) 山田三方 (ロ) 葉書 (ハ) 藩札 (ニ) 山田奉行
- (48) (イ) 寂照寺 (ロ) 中山寺 (ハ) 清雲院 (ニ) 梅香寺
- (49) (イ) 常明寺 (ロ) 蓮台寺 (ハ) 大林寺 (ニ) 天覚寺
- (50) (イ) 月僊 (ロ) 伊藤小坡 (ハ) 磯部百鱗 (ニ) 荒木田麗

6. 次の文章の()に入る適語を、各語群より選び、記号で答えなさい。

現在、伊勢市の範囲は宇治、山田を中心とした伊勢神宮神領とそれに隣接する幕府領、紀州藩領、(51)領からなる。神領は明治維新後すぐに(52)とされ、庁舎は(53)に置かれた。明治22年、宇治と山田が宇治山田町となり、(54)には市制がしかれ人口(55)の宇治山田市となった。

- (51) (イ) 藤堂藩 (ロ) 鳥羽藩 (ハ) 長島藩 (ニ) 神戸藩
- (52) (イ) 山田府 (ロ) 度会県 (ハ) 度会府 (ニ) 三重県
- (53) (イ) 山田 (ロ) 宇治 (ハ) 大湊 (ニ) 岩出
- (54) (イ) 明治24年 (ロ) 明治30年 (ハ) 明治36年 (ニ) 明治39年
- (55) (イ) 2.7万人 (ロ) 3.5万人 (ハ) 4.5万人 (ニ) 2.1万人

7. 次の説明文のうち、正しい語群を選び、記号で答えなさい。

(56) 暦応元年(1338)に、大湊から奥州に向けて船出した人々は、これらの人である。

- (イ) 義良親王・北畠親房・結城宗広 (ロ) 楠木正成・北畠親房・結城宗広
(ハ) 足利尊氏・義良親王・結城宗広 (ニ) 足利尊氏・新田義貞・北畠親房

(57) 伊勢には、伊勢三座と呼ばれる能が、これらの地に伝えられた。

- (イ) 村松・馬瀬・小林 (ロ) 馬瀬・小林・二見
(ハ) 竹ヶ鼻・神社・通 (ニ) 竹ヶ鼻・一色・通

(58) 国や県指定の無形民俗文化財となっているお頭神事やかんこ踊りがある。

- (イ) 高向・有滝・小林 (ロ) 円座・高向・小俣
(ハ) 上条・佐八・高向 (ニ) 円座・佐八・高向

(59) 江戸時代、参宮客が土産として買っていった万金丹は、これらの店で売られていた。

- (イ) 野間・岩城・油屋 (ロ) 小西・岩城・井上
(ハ) 岩城・野間・小西 (ニ) 小西・井上・柏屋

(60) 御幸道路が造られたときに奉獻された街路樹は、これらの木が植えられている。

- (イ) 松・柳・楓 (ロ) 松・銀杏・楓 (ハ) 楠・楓・桜 (ニ) 銀杏・楠・桜